







	第1分科会	第2分科会	第3分科会
分科会テーマ・主旨	<p>ミyakミyak・モノづくり</p> <p>DXや生成AIなど、新技術がモノづくりの現場に応用されることで、新たな改善に繋がるなどの成果が出てきており、日本が強みとしているモノづくり品質をさらに向上させると期待が持たれています。一方、少子高齢化が進む日本では、多様な人材が働ける環境づくりが重要となっており、脈々と培われてきた現場力と新技術を活用した新たな生産現場づくりが必要となります。このような中、脈々受け継がれる現場の知恵や技術に注目した取組やGXに対応したモノづくりの対応について検討するとともに、働き方や多様性についても探索します。</p>	<p>ミyakミyak・コトづくり</p> <p>大量生産・大量消費を前提とする「モノづくり」経済が衰退する一方、「モノ」を通じて顧客に価値や体験を届ける「コトづくり」の重要度は日々高まっている。従来のモノづくりは今すぐにはなくなるとは理解しつつも、先行きの読めないVUCA時代において中長期を見据え、先手を打つことの重要度が高まっているのではないのでしょうか。そこで本分科会では、デジタル化による現場やビジネスモデルの変革の実践事例をご紹介します、更なる生産性の向上に向けた一助となれば幸いです。</p>	<p>ミyakミyak・ヒトづくり</p> <p>日本のモノづくり現場では「超」がつく「人手不足」という実感ではないでしょうか。「今をどう乗り越えるか」が喫緊の課題ですが、我が国の生産年齢人口の将来推計を踏まえると、今後、状況は更に深刻になっていきます。加えて「技術・技能」が100%の形で伝承できていないというケースも見聞きされ、これまで長年培われてきた現場力が失われてしまう危機感をお持ちの方も多くいらっしゃると思います。日本のモノづくり現場の持続可能性を高め、更に発展させ次代へ脈々と繋ぐためには、ヒトに関わる量的質的な現状の課題の解決が正に急務になっています。本分科会では、そのヒントを掴むきっかけになればと考えております。</p>
	<p>生産完了遵守率の向上による仕掛品在庫削減</p> <p>～自社開発のスケジューラー活用をきっかけに現場意識改革を起し、現場課題解決に取り組み、生産完了遵守率の向上、仕掛品在庫削減を実現～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自社開発のスケジューラー導入により、日々の作業予定の見える化に成功。 ● 滞留原因を調査、対策した結果、仕掛在庫削減及び生産完了遵守率を改善。 ● 在庫削減でスペース確保。更に動線分析をし、レイアウト改善で安全性・作業性を向上。 	<p>ゼロから大規模な産業と新たな価値を生み出すユニコーン企業の挑戦</p> <p>～ものづくりと仕組づくりを掛け合わせた世界への挑戦～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本発の環境配慮素材が生まれるまでの歩み ● 新規事業としてプラスチックの資源循環に着目した背景 ● 新たな価値を具現化するオープンイノベーションの重要性 	<p>ダイキン情報技術大学 (DICT) の取り組みの実際</p> <p>～DICT・PBLアドバイザーの視点から～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● DICTの設立の背景と現状(新人及び既存社員への展開) ● 実践的教育PBL(Project Based Learning)テーマ展開 ● DICTコミュニティを通しての事業貢献と新しい文化の醸成
10:00 11:00	 <p>黒崎播磨(株) SN生産技術グループ、専任リーダー 下司 章弘氏</p>  <p>工程物流部工程グループ、スタッフ 高橋 健氏</p>	 <p>(株)TBM 常務執行役員 CSO LIMEX 事業本部 本部長 山口 太一氏</p>	 <p>ダイキン工業(株) テクノロジーイノベーションセンター・シニアスキルスペシャリスト 平野 徹氏</p>
11:15 12:15	<p>変わりゆく オフィストレンドへの追従</p> <p>～DX活用による 作業者にやさしいものづくり環境～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● CMFによる広がり ● コロナ化での働き方変化によるオフィス什器への影響 ● 作業者のES向上への取組み 	<p>5つの変革を推進し 事業構成の転換を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新事業創出に向けたカーボンニュートラルやデジタル社会関連製品の紹介 ● DX人材の育成やDXを活用したものづくり事例 ● コト売りビジネスの事例や事業化プロセスの工夫 	<p>システム開発スキルゼロから始めた電線・ケーブル工場の挑戦</p> <p>～デジタルツールの内製を現場と協働で実現する～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製造データの自動収集により、工場デジタル化を実現 ● デジタルツールの内製事例。内製による開発サイクル高速化 ● デジタル人材育成の取組み。実践こそが成長の舞台
	 <p>(株)イトーキ 生産本部生産統括部 生産技術開発部技術研究課 技術研究チーム チームリーダー 高田 俊輔氏</p>	 <p>日本ガイシ(株) NV推進本部 共創推進共創G・グループマネージャー 漆崎 雅紀氏</p>	 <p>大電(株) 電線事業部製造部 生産技術課 森 健太郎氏</p>
コー デー ネー ター	<p>東京都市大学 デザイン・データ科学部 デザイン・データ科学科特任教授 齋藤 文氏</p> <p>(株)クボタ 生産技術本部KPS推進部兼 生産技術統括部KPS人材開発課長 植田 和憲氏</p>	<p>(株)東海理化 生産管理部部長 久野 剛司氏</p> <p>桃山学院大学 ビジネスデザイン学部 ビジネスデザイン学科准教授 大村 鍾太氏</p>	<p>福岡工業大学 情報工学部 情報マネジメント学科教授 小林 稔氏</p> <p>村田機械(株) 製造本部生産技術部部长 稲垣 太郎氏</p>

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
テーマ	ミyakumiyaku・モノづくり	ミyakumiyaku・コトづくり	ミyakumiyaku・ヒトづくり
13:15 14:15	<p>『安曇野FINISH』を核として 進化し続けるものづくり ～独立から10年の変遷と挑戦～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●VAIO株式会社独立以降の事業・製品の変遷と挑戦 ●「安曇野FINISH」を核とするものづくりのポイント ●次の10年を見据えたVAIOのサステナブルなものづくり  <p>VAIO(株) オペレーション本部本部長 丸山 由幸氏</p>	<p>『モノ』と『コト』の親和性を 高め新たなビジネスチャンス を創出する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●なぜスマートコンストラクション事業を開始したか? ●DXスマートコンストラクションについて ●「安全で生産性の高いスマートでクリーンな未来の現場」実現への取り組み  <p>(株)小松製作所 スマートコンストラクション推進本部 企画部主幹 村上 数哉氏</p>	<p>働く人が大切な人を預けたい と思う工場づくり ～笑顔で出社し、笑顔で帰宅する工場～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●L活スマイル活動(女性活躍推進)とエンゲージメント向上 ●コロナ渦を契機とした新しいコミュニケーションの仕掛け ●新入社員のロイヤルティと実習工場の責任  <p>高砂香料工業(株) 鹿島工場長 元賣 康幸氏</p>
14:30 15:30	<p>相生工場における生産改革 ～カーボンニュートラル事業への トランジション～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火力発電所用ボイラの生産改革 ●カーボンニュートラル事業への変革 ●事業変革に伴う業務プロセス構築とDX化   <p>(株)IHI 資源・エネルギー・環境事業領域 カーボンソリューション SBU 相生工場 製造部 工務グループ アシスタントマネージャー 製造部部長 新村 崇氏 岡本 晋弥氏</p>	<p>西陣織から ウェアラブルIoT企業への転換</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ウェアラブルデバイスを活用した暑熱対策 ●地方自治体と取り組む健康な町づくり ●銀めっき導電性繊維 AGposs の活用事例  <p>ミツフジ(株) 代表取締役社長 三寺 歩氏</p>	<p>人と組織を伸ばす人材育成 ～心と技を磨き続ける実践環境網の構築～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●仕事に対する心構えを育む人間教育 ●匠の技と志を高め合う挑戦の場と仕掛け ●デジタル時代に即応する技能研修の進化と深化  <p>(株)デンソー 生産革新センター 技能人材養成部部長 今泉 直仁氏</p>
15:45 16:45	<p>リコーインダストリー生産工程 におけるデジタルマニファク チャリングの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リコーが考える生産現場のDMフレームワークについて ●蓄積したデータを現場改善に使う仕組みと事例を紹介 ●DMで働き方を深化させ“はたらくに歓びを”を感じてもらう活動  <p>リコーインダストリー(株) プリンタ生産事業部 生産技術センター 技術革新室 DM 技術G 齋藤 大樹氏</p>	<p>ブロックチェーン技術を活用 した資源循環プラットフォーム プラスチックリサイクルに関わる情報を バリューチェーン全体で共有するための トレーサビリティシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三井化学のカーボンニュートラル戦略・サーキュラーエコノミー戦略 ●サーキュラーエコノミーおよび情報連携を取り巻く国内外の動向 ●資源循環プラットフォームの紹介  <p>三井化学(株) デジタルトランスフォーメーション推進本部 デジタルトランスフォーメーション企画管理部 主席部員 阿久津高志氏</p>	<p>日本一の高齢者雇用企業の 社長が語る ～超高齢化時代の製造現場～</p> <ul style="list-style-type: none"> ●如何にして生涯現役で活躍できる会社作りを行ってきたか ●若手とシニアのベストミックスとは ●高齢者雇用の為の留意点  <p>(株)加藤製作所 代表取締役 加藤 景司氏</p>
コ ー デ ィ ネ ー タ	<p>トヨタ自動車九州(株) TPS 推進室技 TPS 推進グループ本部長 熊田 浩氏</p> <p>東洋紡(株) 技術総括部生産革新部長 野口 國彦氏</p>	<p>慶應義塾大学 大学院経営管理研究科 名誉教授・特任教授 河野 宏和氏</p> <p>シスメックス(株) 機器生産本部 副本部長兼製造部長 西尾 博至氏</p>	<p>新東工業(株) 事業推進本部ステンレス事業 グループマネージャー 坂田 大輔氏</p> <p>大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科教授 皆川健多郎氏</p>